


県下の巨木で日本名木百選にも選ばれた見事な桜

醍醐桜



指定区分	県指定天然記念物
読みかた	だいござくら
所在地	真庭市別所
指定年月日	昭和47年12月9日
解説	<p>のどかな山里の原風景の中にあって、ただ1本だけ空に向かってそびえ立つ。樹齢は推定700年、根元周囲9.2m、枝張り約20m四方、樹高18mのアズマヒガン(ヒガンザクラの一種)。元弘2年(1332年)後醍醐天皇が隠岐配流の際、この桜を見て賞賛したといわれ、この名がついたという言い伝えがある。</p>
アクセス方法	JR美作落合駅より車で30分
公開状況	自由
設備	
備考	見ごろは4月上旬から中旬にかけて。開花時には日没から夜9時までライトアップが行われます。

## きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	醍醐桜
よみかた	だいござくら
しょざいち (所在地)	真庭市別所
していたひ (指定した日)	昭和47年12月9日
せつめい	<p>のどかな山里(やまさと)に1本そびえ立っています。樹齡(じゅれい)はおよそ700から1000年と考(かんが)えられています。1332年に後醍醐天皇(ごだいごてんのう)がこの地(ち)に訪(おとづ)れたとき、この桜(さくら)がみごとだったのでほめたたえたとわれています。</p>